

## ■大島裕樹（おおしまひろき） 岩倉校

1979年5月22日生。名古屋市緑区出身。

中学生からサッカーを始め東海学園大学在学中にフットサルと出会い、サラリーマン生活を送りながら日々フットサルの研究を重ねる。その後、指導に興味を持ち日本サッカー協会公認指導者ライセンスを取得しコーチの世界に飛び込む。



**【2008年】** 民間フットサル大会「コパデオアシス2008年」U-12クラス**優勝**チームコーチ。

**【2009年】** **新設された日本サッカー協会公認フットサル指導者ライセンスを第一期生・愛知県第一号として取得。**

スペインフットサル監督協会プレゼンツ指導者講習会2009受講。

スペインLNFSアスカルルーゴコーチによる指導者講習会受講。

**【2010年】** JFAスポーツマネージャーズカレッジ愛知県サテライト講座修了。

日本チームビルディング協会 認定アクティビティファシリテーション/C級ライセンス取得。

はじめまして大島コーチです！以下の事を特に大切にしています。

### 「子供の気持ち」「自分でやる。」「上達と楽しさの両立。」

その理由は・・・

小学校でサッカー部に一度入ったのですが、楽しみも分かりませんでした。やりたいと思っていなかったゴールキーパーを指名され、顧問の先生から説明もなくその理由が何なのか子供の私には理解できずやめてしまいました。思い出すと小学校二年の頃に買ってもらったサッカーボール。リフティングできるようになりたいけど自分の周りにリフティングが出来る人はいませんでした。当時の自分には一人で上達することは難しく、駆り立てるほどの憧れや夢がありませんでした。

私が再びサッカーを始めたきっかけは、中学生の時、友達からの誘いでした。

中学に部活自体が無く、教えてくれる人がいない環境でした。でもかえって良かったと思っています。

一流選手の映像を見て真似し、参考書を読んで自主練習し、強制されること無くストリートサッカーを楽しみました。

どうすれば早く習得できるのか？「**いつも自分に質問すること**」が習慣になりました。上手くなっていくと、どんどんやりたい事が実現でき、プレーを選ぶ事など新たに楽しさが加わってきました。

そのような経験から「自分でやる」ことの大切さ、「上達と楽しさの両立」を伝えられる存在になれるのではと思いました。フットボールは私に仲間、自分で問題を解決していく気持ち、「できる」という自信をくれました。

**子供たちが卒業しコーチと離れても上達し続けられる選手、人間になって欲しい。楽しさを知り、仲間を認識し、目標を見つけ、自信をつけ、自ら行動する。**

この段階に合わせてそれぞれの子供たちに接していきます。